

共に響き合う、京響

City of Kyoto Symphony Orchestra

70th Anniversary 京響

2026

6.20 土

Sat, June 20, 2026 / 2:30PM

開演：午後 2:30 (午後 1:30 開場)

ドヴォルザーク：  
序曲「謝肉祭」 op. 92

Dvořák: Carnival, Overture op. 92

ドヴォルザーク：  
ピアノ協奏曲 ト短調 op. 33\*

Dvořák: Piano Concerto in G minor op. 33\*

ドヴォルザーク：  
交響曲 第7番 ニ短調 op. 70

Dvořák: Symphony No. 7 in D minor op. 70

チゴの新星アレナ・フロンが日本デビュー！  
阪田知樹のピアノと共に奏でる  
オール・ドヴォルザーク・プログラム

# 京都市交響楽団

第 712 回

定期演奏会

The 712th Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra



ピアノ：  
阪田 知樹\*  
Piano: Tomoki Sakata  
©Ayustet

京都コンサートホール  
大ホール Kyoto Concert Hall (Main Hall)

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車 出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後2:00頃からは)  
指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。  
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) 独立行政法人日本芸術文化振興会

入場料 2026.3.20 [金・祝] から発売  
◎ 6,000円 ▲ 5,500円 ■ 4,500円  
◎ 3,500円 ■ 3,000円 (舞台後方席)

U30 [前売] 一般発売に併せて販売 ◎ 2,500円 ▲ 2,000円 ■ 1,500円  
※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご購入の際には年齢の確認ができる証明書のご提示をお願いする場合がございますので必ずご携帯ください。  
※オンラインチケット <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/> で販売 (チケットカウンター、チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。  
※販売席数は限定。

U30 [当日] 当日残席がある場合のみ発売 ◎ 2,500円 ▲ 2,000円 ■ 1,500円 ● 1,000円 ① 1,000円  
※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご購入の際には年齢の確認ができる証明書のご提示が必要となります。※開演1時間前から発売 (当日券売場にてお買い求めください)。電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2026年6月12日までに京響075-222-0347へお申込みください) ◆10枚以上のチケットお申込みには団体割引(10%OFF)があります。京響075-222-0347までお問い合わせください。◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

主催：京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 協賛：ローム株式会社、介護付有料老人ホーム 京都ヴィラ、スターツグループ  
協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都 発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

チケットご予約  
●京都コンサートホール 075-711-3231 ●ロームシアター京都 075-746-3201  
●24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>  
●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 308-596  
●ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 57863

お問い合わせ  
京都市交響楽団 075-222-0347  
←<https://www.kyoto-symphony.jp/>  
京都コンサートホール 075-711-3231  
<https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

指揮：  
アレナ・フロン  
Conductor: Alena Hron  
©Michal Bares

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。



1992年生まれ、チェコの女性指揮者アレナ・フロンは、プラハ交響楽団を指揮し「プラハの春国際音楽祭」にデビュー、すでにチェコ国内のほぼ全てのオーケストラを指揮し、飛ぶ鳥を落とす勢いで活躍しています。今回の公演が日本だけでなく、アジア・デビューとなり、母国の作曲家・ドヴォルザークによる「序曲」、「ピアノ協奏曲」、「交響曲」でお贈りします。

ドヴォルザークの「ピアノ協奏曲」のソリストを務めるのは、若手を代表する実力派ピアニストの阪田知樹。今、注目を集める同年代の指揮者とソリストによる、チェコ特有の民族舞曲のリズム、メロディーの躍動をご堪能ください。

指揮 アレナ・フロン

指揮

アレナ・フロンは、2024年に南チェコ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任し、チェコ史上初の女性の首席指揮者として、現在2シーズン目を迎えている。2024-26年度 TAKIフェロシップの受賞者として、2024年夏、ラヴィニア音楽祭でM、オールソップと共にシカゴ響を指揮してアメリカデビュー。2025/26シーズンは、アムステルダムのコンセルトヘボウでのロイヤル・コンセルトヘボウ管との特別公演と、デュッセルドルフ響、ゲヴァントハウスでMDR響、ポーランド国立放響、京響へデビューのほか、プラハ響とプラハ放響にも再登場。2024年プラハ響を指揮してプラハの春国際音楽祭にデビュー、以来、同楽団と強い信頼関係を築き、すぐに定期演奏会へ再招聘されている。ヤナーチェク・フィルでは、2024年夏のクルムロフ音楽祭、ベルリンとパリ公演を率いたほか、同楽団とのチェコの女性作曲家カブラーロヴァー管弦楽曲全集の録音は2024年11月ディアゾン・ドール賞に選出され、直近ではグラモフォン賞にもノミネートされている。チェコ・フィル、プラハ放響、プラハ・フィルハーモニアを含むチェコの主要オーケストラのほか、コンスタンツ南西ドイツ・フィル、ゲッティンゲン響、バーゼル・コレギウム・ムジクム、スロヴァキア国立コシツェ・フィルなどにも客演。現代音楽の室内合唱団「プント」の共同創設者の一人かつ芸術監督。オペラではヴェルディの『リゴレット』やプッチーニの『ラ・ボエーム』を、また、チャイコフスキー「白鳥の湖」の新制作バレエも指揮。チューリッヒ芸術大学での研鑽に先立ち、プラハ音楽院、プラハ芸術アカデミー、ノルウェー国立音楽大学でも学び、ヤクブ・フルシャ、ヴァンリー・ベトレンコらから薫陶を受けた。現在、チェコ共和国在住。

Conductor: Alena Hron



©Michal Bares

ピアノ 阪田 知樹

ピアノ

2016年フランス・リスト国際ピアノコンクール（ハンガリー・ブダペスト）第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクールピアノ部門第4位入賞。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。レナード・スラットキン、アレクサンドル・ラザレフ、ヤン・バスカル・トルトリエ、ヴラディーミル・ヴァーレック、アンドレア・パッティストーニ、ヤーンシュ・コヴァーチュ、サッシャ・ゲツェル、スタニスラフ・コチャノフスキー、尾高忠明、大植英次、広上淳一、大野和士、他諸氏の下、シュターツカペレ・ハレ、ソフィアフィル、チェコ国立響、ハンガリー国立フィル、ベルギー国立管、フォートワース響、NHK響、東京都響、東京フィル、日本フィル、読響、他と共演。東京クァルテットメンバー、ブレンターフ弦楽四重奏団との共演など室内楽奏者としても活躍。国内はもとより、世界各地20カ国以上で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。2015年CDデビュー。阪田知樹ピアノ編曲集「ヴォカリーズ」を2022年5月に、「夢のあとに」を2023年7月に、阪田の作曲した「アルト・サクソフォーンとピアノのためのソナチネ」を23年11月に音楽之友社より出版。国内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞、2023年第32回出光音楽賞、第72回神奈川文化賞未来賞を受賞。

Piano: Tomoki Sakata



©Ayuset

City of Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリー活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2026年は創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。



©井上道義事務所 井上道義

次回予告  
第713回  
定期演奏会

2026.4/10 金  
から発売!



沖澤のどか



ソフィー・デルヴオー

林光、吉松隆・・・京都市委嘱作品が蘇る！  
沖澤による渾身のジャポニズム・プログラム

会場：京都コンサートホール・大ホール 指揮：沖澤 のどか（常任指揮者） 独奏：ソフィー・デルヴオー（ファゴット）\*

入場料 全席 6,000円 5,500円 4,500円 3,500円 3,000円（舞台後方席）

U30(前売) 2,500円 2,000円 1,500円 金曜ペアチケット(7/10公演) 10,000円 9,000円 8,000円

曲目 林光：吹きぬける夏風の祭り(1985年度京都市委嘱作品)

吉松隆：ファゴット協奏曲「一角獣回路」\*(1988年度京都市委嘱作品)

ラヴェル：「鏡」(管弦楽版)から「海原の小舟」「道化師の朝の歌」

ドビュッシー：交響詩「海」

2026. 7.10 金 午後7:00 開演  
7.11 土 午後2:30 開演

The 712th Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra